



令和5年6月30日（金）岐阜県発表資料		
担当課・係	担当者	電話番号
岐阜かがみがはら航空宇宙博物館指定管理者 （公財）岐阜かがみがはら航空宇宙博物館 学芸課	石原 林	直通058-386-8500 FAX 058-386-9912
航空宇宙産業課 企画連携係	岩田 足立	内線3766 直通058-272-8837 FAX 058-278-2653
各務原市 観光交流課観光振興係	神田 河瀬	直通058-383-9926 FAX 058-389-0765

そらはく 空宙博で「大人のための空宙博セミナー」を初開催します

岐阜かがみがはら航空宇宙博物館（愛称「空宙博」）では、令和5年7月30日（日）に、短距離離着陸（^{エストロール}STOL）実験機「飛鳥」に関するセミナーを開催します。

空宙博職員が、STOL機開発の背景、STOLプロジェクトの内容や飛鳥の特徴などを画像や映像を用いて専門的に解説します。このセミナーは空宙博において初めて大人をメインターゲットにしたものですので、ぜひご参加ください。

記

- 開催日時 令和5年7月30日（日） 午後1時30分から午後3時
（受付は午後1時から）
- 場 所 空宙博1階 オリエンテーションルーム
- 対 象 大人（高校生の方も参加可能）
- 参加費 500円（別途入館料が必要）
- 定 員 20名（先着順）
- 概 要 講話（STOL機開発の背景、STOLプロジェクトの内容、C-1輸送機との相違点、「飛鳥」の特徴など）
- 申込方法 事前申込が必要です。
空宙博ホームページの「空宙博予約サイト」（外部サイト）からお申込みください。
（空宙博HP）<http://www.sorahaku.net>

※ 参加が確定した方には、参加確定メールを送信しますので、迷惑メールフィルタを設定している場合は、「@sorahaku.revn.jp」からのメールを受信できるように設定してください。

○STOL実験機「飛鳥」について

小さな地方空港でも離着陸できる、低騒音の航空機の技術を得るために開発されたSTOL実験機。科学技術庁航空宇宙技術研究所（現：JAXA）により国家プロジェクトとして進められた。C-1輸送機を原型として、純国産ターボファン+エンジン4基を主翼の上に搭載。エンジン排気をフラップに沿って下向きに曲げて通常の2～3倍の揚力を発生させるUSB方式高揚力装置や、コンピュータ制御の飛行安定装置など、さまざまな新技術が盛り込まれた。

昭和60年10月28日の初飛行から約3年半にわたって岐阜飛行場で飛行実験を行い、高いSTOL性を実証した。

令和5年4月14日に、STOL実験機「飛鳥」等で実証した低騒音短距離離着陸技術が「航空宇宙技術遺産」に認定された。

